

ともに学ぶ。考える。 情報セキュリティ対策

～大人も子どもと一緒に学び、考える。インターネットとのつきあい方～

【2】 SNS





SNS = **S**ocial ・ **N**etworking ・ **S**ervice
ソーシャル・ネットワーキング・サービス

インターネット上の利用者向けサービスで、
利用者が個々に参加し、情報交換を行うことが出来る

SNSを使って、文字や画像、動画などで友だちや同じ趣味を持つ人と交流できます。

SNSの特性 早く広く世界と繋がる



インターネットへの書き込みは速く・広く世界に伝搬する

SNSへの投稿はインターネットの仕組みを使い、速く、広く世界に伝搬します。
このような特性を「拡散性」と言います。

SNSの特性 複製、保存が可能



投稿された内容は、見知らぬ人が自分の機器（パソコンやスマホ）にコピーすることも可能ですし、その内容を別のSNSやブログ等に投稿（転載）される可能性があります。一度投稿した内容はインターネット上に、保存され、長く残るものであることを知る必要があります。このような特性を「記録性」と言います。

SNSのメリット 情報を世界中の人と共有できる



インターネットの仕組みを使い、写真や動画、メッセージを公開することが可能なSNSサービスを利用することで、仲間が増える、世界が広がり、新しいことを知ることができるなど、多くのメリットがあります。

SNSの危険性 個人情報特定される

IPA

個人情報特定

現在のSNS



過去のブログ



友人のSNS

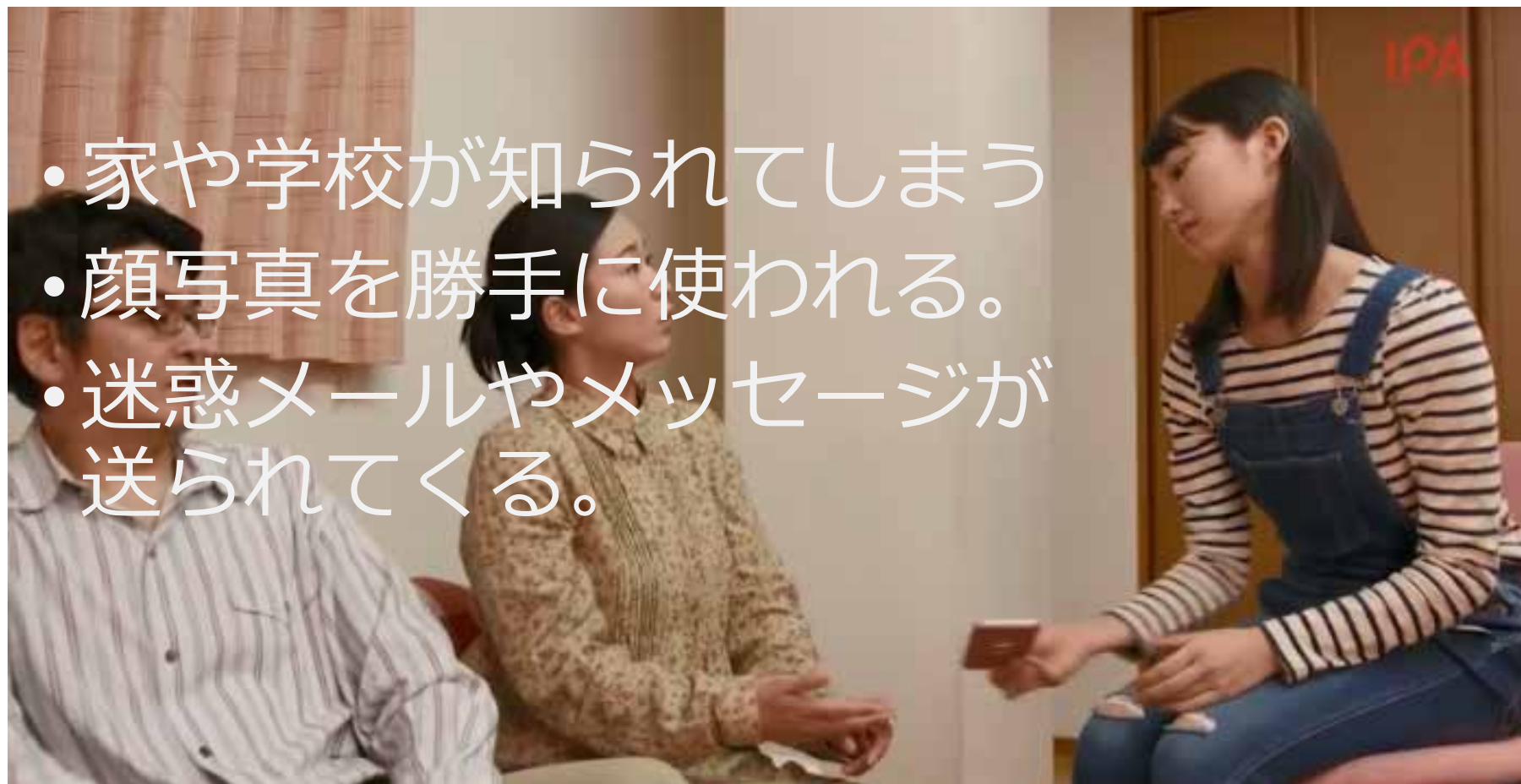


匿名と思って書き込んでも、過去のその他の書き込みと照らして本人が特定されてしまうことがあります

一方、自分では個人情報を書きこんでいないつもりでも、顔や背景、過去の投稿をつなぎ合わせて本人が特定できてしまうことがあります。友人のSNSから個人情報をたどることも可能です。

個人情報を全て隠してSNSに投稿する、ということは非常に難しいことなのです。

個人情報広がると



- 家や学校が知られてしまう
- 顔写真を勝手に使われる。
- 迷惑メールやメッセージが送られてくる。

個人情報を知られることで起こりうるリスクを想像し、自分自身をしっかり守る必要があります。特に若年層は狙われやすい年代です。子どもたちの自己防衛意識を高める事と、周囲の見守りが大切です。

いろいろな人が使っているから



またSNSを通じた安易な出会いから、事件、事故に発展するケースもみられます。残念ながら悪意のある人間がSNS上にいることを自覚する必要があります。SNSにはメリットもありますが、その一方で多くの人が利用しているからこそ、落とし穴、危険性もあるといわれています。個人情報や巧みに聞き出される、写真や動画を要求され、脅される、付きまとわれるなどの被害も報告されています。

私たちに できることは？



では、安心、安全にSNSを利用するにあたり、私たちにできることはなんでしょうか？

使ってよい年齢を確かめる



動画共有サイトの
利用年齢要件



トークアプリの
利用推奨年齢



画像共有サービス
の利用年齢要件

利用規約を
確かめましょう



インターネット上のサービスであるSNSは、使用に適した年齢が決められています。小学生や中学生は、保護者の監督下で使用するものや使用できないSNSサービスがあることを知しましょう。

SNS投稿時の写真や動画の位置情報の確認



デジタルデータの写真や動画には、画像だけでなく、撮影日や撮影場所（位置情報）などの情報が一緒に投稿される場合があります。自宅の場所が判断される可能性もありますので、「位置情報の付加を許可しない」などの対策をとりましょう。

安易な投稿はしない



SNSは、メッセージ、写真、動画を簡単に投稿することができますが、その情報は早く、広く伝わるものであることを意識して使用することが大切です。投稿する前に、もう一度立ち止まって考える余裕を持ちましょう。

簡単には消えないことを知る



とりあえず動画、
削除しとくわ.....

一度投稿した内容は手元から削除することはできますが、インターネット上に公開された情報をすべて削除することは難しいといわれています。情報は「残る」ことを意識して、投稿内容を判断しましょう。

**SNSのメリットと危険性を
知る。**

**SNS投稿の特性を理解し、
投稿内容に責任をもつこと
が大切。**

SNSの利用のメリットと危険性の両面を知ることによって適切な判断ができます。またSNS投稿の特性である、「拡散性」や「記録性」といった特徴を理解し、投稿内容に責任を持つ姿勢が大切です。

確認テスト 問題

(2) SNS

Q2-1

SNSの説明として正しい説明はどれでしょう。

選択肢

- | | |
|--|--|
| | 1. SNSは正しい情報が世界中に早く広く伝わるサービスのこと |
| | 2. SNSは利用者同士が交流できるWebサイトやアプリケーションの会員制サービスのこと |
| | 3. SNSは年齢制限がないので、小学生や中学生でも利用できるサービスである |

次のページで正解と
解説を確認しましょう

確認テスト 正解と解説

Q2－1

SNSの説明として正しい説明はどれでしょう。

正解	選択肢
	1. SNSは正しい情報が世界中に早く広く伝わるサービスのこと
●	2. SNSは利用者同士が交流できるWebサイトやアプリケーションの会員制サービスのこと
	3. SNSは年齢制限がないので、小学生や中学生でも利用できるサービスである

【解説】

SNS＝Social・Networking・Service

ソーシャル・ネットワーキング・サービス

インターネット上の利用者向けサービスで、利用者が個々に参加し、情報交換を行うことが出来ます。

確認テスト 問題

(2) SNS

Q2-2

SNSの特性として正しくないものはどれでしょう。

選択肢	
	1. 情報が早く広く伝播する「拡散性」がある
	2. 情報が複製され、保存される「記録性」がある
	3. 年齢に関わらず、すべての人が使用できる「公平性」がある

次のページで正解と
解説を確認しましょう

確認テスト 正解と解説

Q2-2

SNSの特性として正しくないものはどれでしょう。

正解	選択肢
	1. 情報が早く広く伝播する「拡散性」がある
	2. 情報が複製され、保存される「記録性」がある
●	3. 年齢に関わらず、すべての人が使用できる「公平性」がある

【解説】

インターネット上のサービスであるSNSは、使用に適した年齢が決められています。小学生や中学生は、保護者の監督下で使用するものや使用できないSNSサービスがあることを知しましょう。

確認テスト 問題

(2) SNS

Q2-3

SNSを利用するうえで、安心安全といえない対策はどれでしょう。

選択肢	
	1. 位置情報を付加する
	2. 年齢制限を確認する
	3. SNSへの投稿内容に責任をもつ

次のページで正解と
解説を確認しましょう

確認テスト 正解と解説

Q2－3

SNSを利用するうえで、安心安全といえない対策はどれでしょう。

正解	選択肢
●	1. 位置情報を付加する
	2. 年齢制限を確認する
	3. SNSへの投稿内容に責任をもつ

【解説】

デジタルデータの写真や動画には、画像だけでなく、撮影日や撮影場所（位置情報）などの情報が一緒に投稿されるケースがあります。

自宅の場所が判断される可能性もありますので、「位置情報の付加を許可しない」などの対策をとりましょう。